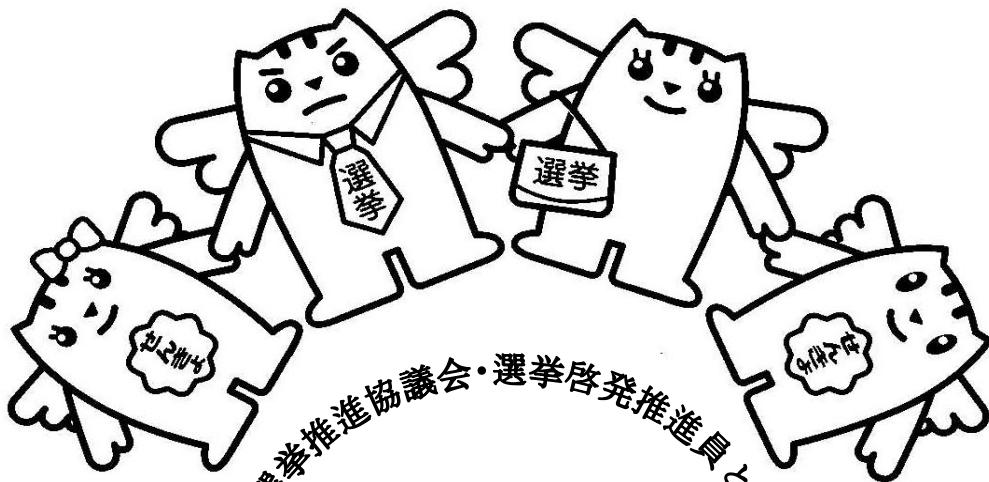
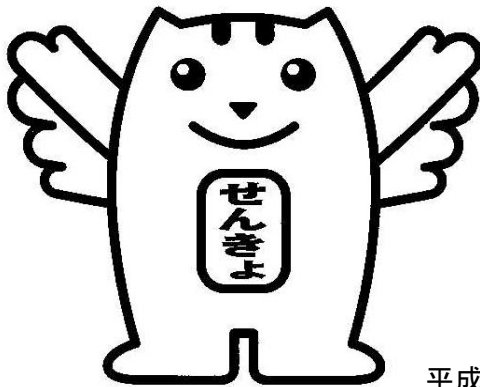


たからづか 明推協だより

第6号



明るい選挙推進協議会・選挙啓発推進員とは？
明るい選挙の推進、投票総参加を目標に活動する団体で、市各種団体等から推薦いただいた方たちから成る組織です。



明推協行事予定表	…	1
サマーフェスタ出展後記	…	2
啓発ポスター展について	…	2
選管委員の改選など	…	3

平成23年11月1日
宝塚市明るい選挙推進協議会
広報委員会
〒665-8665 宝塚市東洋町1番1号
宝塚市選挙管理委員会事務局内
TEL 0797-77-2032 FAX 0797-74-1818



宝塚市明るい選挙推進協議会
会長 坪田 壽美榮

近づき、残す明推協の任期もいつの間にかやらの瀬も来年5月まであと半年あまりとなりました。今年度もすでに大きなヤマ“統一地方選挙”を無事に越え、一応はひと安心ですが、毎回の低投票率の結果を見ては、肩を落とす次第です。

よりよい暮らしを願う投票することが選挙です。それを実現してくれる人を選ぶことの大切さと、選挙権を行使する大事な責任を、すべての有権者には感じ取ってもらいたいと思います。

医療制度や年金制度、雇用問題、その制度を決定・提案するのは、選挙で選ばれた首長や議員なのです。候補者を選び投票することは、実生活に直結し影響します。

選挙権を行使せず、放棄することは本当にもつたいないことなのです。1票の大切さと投票することの責任をこれからも訴えて参りたいと思います。

【今後の選挙予定】

※カッコ内は任期満了日

平成25年

- ・宝塚市長選挙（4月18日）
- ・参議院議員選挙（7月28日）
- ・兵庫県知事選挙（7月31日）
- ・衆議院議員選挙（8月29日）

平成27年

- ・宝塚市議会議員選挙（4月29日）
- ・兵庫県議会議員選挙（6月10日）

平成23年度
行事予定表

<p>9月</p> <p>選挙啓発ポスター審査</p> <p>【平成23年度兵庫県入賞/ 宝塚市優秀賞】</p> 	<p>8月</p> <p>宝塚サマーフェスタ</p> <p>ゲームやクイズを通じ、楽しく選挙の仕組みなどをご紹介します</p> 	<p>5月</p> <p>明推協総会</p> <p>平成22年度事業報告と平成23年度事業計画を決定</p> 
<p>3月</p> <p>委員研修会</p> <p>明推協委員、選挙啓発推進員を対象にした研修会と啓発標語の表彰式を開催</p> <p>昨年度は、講師に motto ひょうご の栗木剛さんをお招きしました</p> 	<p>1月</p> <p>選挙啓発標語審査</p> <p>市民から応募のあった啓発標語を審査</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>成人とともに うけとる 選挙権</p> </div>	<p>11月</p> <p>市民教養講座</p> <p>講座形式で各種講演会を市民向けに開催（全2回）</p> <p>11/10 11/17</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="987 1778 1139 1921">  <p>室崎益輝 関西学院大教授</p> </div> <div data-bbox="1222 1778 1374 1921">  <p>西垣敬子 宝塚・アフガニスタン友好協会代表</p> </div> </div>

宝塚サマーフェスタ

【準備しました！宝塚サマーフェスタ】

8月9日、明推協役員会ほか数名とで宝塚サマーフェスタの景品づくりを、この度はじめて広報の記事作りも兼ねてお手伝いしました。

私は、景品の名入れラベルを切る役を担当しました。まず、ぱつと見て、選挙事務局が用意されたラベルの多さに「こんなにも切るの〜。」と絶句。

しかしながら、作業をやってみる



と想っていた以上にはかどり、意外と早く切ることができました。

結局、貼る作業を含め午前中に終えることができ、ほつとしました。

ほかの作業では、パネルに貼る掲示物がまだ仕上がっていないかったので、私は、アドバイスを受けながら作業を手伝うことにしました。コツをつかみ出し、やつと、うまくなってきたころに作業は終了となりました。サマーフェスタ当日、子どもたちに喜んでいただけたらと思います。(植)

【出展しました！宝塚サマーフェスタ】

8月20日(土)に開催されました「宝塚サマーフェスタ」に明推協として、選挙啓発ブースを出展しました。

これまで猛暑が続く、サマーフェスタ当日の熱中症が心配されましたが、幸か不幸かサマーフェスタは、雨空の中での開催となりました。

さて、出展の準備も整い16時の開店を待ただけですが、ただただ、雨による出足が心配でした。

しかし、開店前にはゲームを待つ子どもの列が出来てひと安心。



輪投げ、ビン起こしのゲームコーナーでは、成功しても失敗してもゲームをする親子の歓声だけがなく、参加賞を手にした子どもたちはとても嬉しそうでした。

また子どもだけではなく、お子様連れや、お孫さんを連れの方、大人の方にも景品を用意し、ブース内に掲示された選挙に関するパネルを参考に選挙クイズに挑戦していただきました。期日前投票の啓発、投票参加者の推移実態など、クイ

ズを通して認識していただけたと思います。

二部制で実施したゲーム、クイズも共に1時間ほどで用意した景品がすべて無くなり、選挙啓発が十分なされたと確信し、宝塚サマーフェスタ2011の選挙啓発ブースを閉店しました。(井)

啓発ポスター展の開催について

先般、委員、啓発推進委員の皆様にご投票いただきました明るい選挙啓発ポスターの各賞が決定しました。受賞作品29点を左の日程で展示します。

- ① 12月5日(月)午後1時〜11日(日)午後9時まで
西公民館3階ギャラリー
- ② 12月12日(月)午後1時〜18日(日)午後9時まで
東公民館2階ホワイエ
- ③ 12月19日(月)午後1時〜28日(水)正午まで(土日祝除く)

市役所市民ホール

選挙管理委員会委員の 選任について

この度、本市選挙管理委員会
の委員が新しく選任されまし
た。

委員長	米谷 宗久
委員長代理委員	湯浅 忠
委員	岡田 進
	清水 勲

新委員の任期は平成23年9月
25日から平成27年9月24日ま
でです。

東日本大震災の支援に ついて

阪神3市1町（宝塚・西宮・
川西各市と猪名川町）と宮城県
2市2町（栗原・登米両市、南
三陸・女川両町）との災害応援
活動協定に基づき、宝塚市選挙
管理委員会から次のとおり職員
（1名）を派遣しています。

派遣期間	10月1日から 11月18日まで
派遣場所	宮城県南三陸町
業務内容	宮城県議会議員 選挙業務

市民教養講座のおしらせ

①日程 11月10日(木)

講師 室崎益輝（関西学院
大学教授）

演題 東日本大震災に学ぶこ
と

②日程 11月17日(木)

講師 西垣敬子（宝塚・アフ
ガニスタン友好協会代
表）

演題 紛争の中で生きる女性
と子どもたち〜私が見
たアフガン、18年の記録

（両日とも）

場所 市立西公民館

時間 午後1時30分
〜午後4時

選挙啓発標語を募集

1人3作品まで。郵送または、
事務局へ直接持参。12月31日当
日消印有効。（持参は12月28日
午後5時まで。）参加賞あり。な
お、作品は未発表のものとし、
著作権は主催者に帰属するもの
とします。

事務局人事（6月1日付）

〈転出〉

折出 真（国民健康保険課）

構成団体かっのおしらせ

「宝塚サマーフェスタ2011」を終えて

社団法人宝塚青年会議所 中島 公司

「宝塚まつり」のもともとの起源は昭和47年にさかのぼり、当
時、宝塚市は新興住宅地として人口が増加傾向にあり、市民どう
しの「絆」を育む目的で開催されました。その後、震災や不況の
影響を受け一旦は閉幕したものの、市民の思い出に残る夏の風物
詩としての復活を目指し、平成18年に再開され現在に至ります。
今回、宝塚フェスタ実行委員会の委員長を務めさせていただい
たのですが、東日本大震災復興支援のため、宝塚から元気を届け
ることができるようにとの思いで取り組ませていただきました。
また、青年会議所が中心となって、売り上げの一部を寄付する
チャリティーチケットの販売や、東北の物産販売など、行わせて
いただきました。

宝塚サマーフェスタは、ブースとステージの2部門からなり、
宝塚に活動拠点をもち市民を中心に構成されているグループ等
に出演を頂いています。午後3時ごろから始まったステージ第一
部では、フラダンスやサンバなどが披露され、会場を大変盛り上
げていただきました。そして、今年の目玉は、戦後、小林一三ら
が立ち上げた「宝塚新芸座」で、河内ものの演芸や河内音頭が上
演されていた縁から「河内家菊水丸」氏にご出演いただいたこと
でした。第二部では、市民総踊りとして「河内家菊水丸」氏によ
る生歌、生バンドによる演奏で、会場は昔懐かしい盆踊り大会さ
ながらとなり、断続的に雨が降り続くあいにくの空模様ではあり
ましたが、市民の踊りの輪ができると、その雨さえも吹き飛ばし
てしまうほどの大盛り上がりで、ご来場いただきました皆さまに
はラストまで大変楽しんでいただけたのではないかと思います。
来年もこのような楽しい夏祭りができれば、と願う次第であり
ます。